

とうかいグッドトイ委員会 おもちゃ通信

2019年
8月号



ホームページ: <http://toukaigoodtoy.web.fc2.com/>

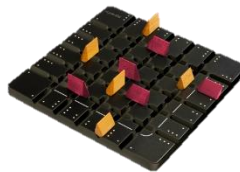
おもちゃ通信は会員同士の情報共有とつながりづくりを目的として発行する月刊通信です(^o^)

こんなおもちゃを見つけました

SQUADRO -スクアドロ-

ギガミック社 対象: 6 - 99歳 / プレイ人数: 2人

「クアルト」や「コリドール」「カタミノ」などで知られるフランスのギガミック社から最近新しいアナログゲームが発売されました。その名も「スクアドロ」。ルールは至って簡単。5つある自分の駒のうち4つを相手より先に往復させた方が勝ちといったいたってシンプルなもの。しかしそこはギガミック！駒の進め方によって相手も進行の邪魔ができたりとシンプルさの中に奥深さもしっかりと詰まっています。最近のアナログゲームには知育を意識してなのかよく「プログラミング」という単語を目にします。先の展開を考え論理的に自分の行動を組み立てていくということです。このゲームもそういう視点で作られている様です。価格は税別 6,000 円。ギガミックがキャストジャパンで検索してみてください。



とうかいミニ講座2

「田中さんのわらべうた講座」

7月定例会のとうかいミニ講座は、会員の田中さんによる「わらべうた講座」を開催。

講座では現役の保育士でもある田中さんから保育園での様子も交えながら、数種類のわらべうたと実践のポイントを丁寧に解説してもらいその後参加者で小道具を使いながら唄を一緒に歌いました。

最近では時代の変化や音楽の多様化等により、保育現場や学校でも童謡やわらべうたを歌う機会は少なくなっているようで、わらべうたを知らない世代が増えてきているとのこと。子どもの成長課程で長く大切に受け継がれてきたわらべうた、現在は日本の各地でその重要性を見直す活動や後世に残していこうとする活動も行われているようです。



★角さんの今月のゲーム

「ピクシヨナリーエアー」

メーカー: マテルゲームズ プレイ人数 4~人

対象: 8歳~ プレイ時間 15分

技術革新もここまできたかとかくや8月のゲーム紹介です。伝統的なお絵かき伝言ゲームである「ピクシヨナリー」と最新AR技術が融合したことで「ピクシヨナリーエアー」が登場しました！本来なら紙に書いて当ててもらったものを、特殊なペンで空中に描くことでスマホを通してなんと空中に絵が浮かび上がります！そして書いたお題を当てていくというチーム戦のゲームです。まだ発売したばかりで遊べてはいませんが、スマホとペンがあればどこでもできるというのがお手軽で良いですね。面白さ期待です！



✂ 児童館ア・ラ・カルト(22)

中村児童館「ひよこ」

最近、一歳から一歳半のヨチヨチ歩き、自分の好きなところへ行ける子、が多く参加します。観たものに触れる、手を入れる、と、好奇心旺盛です。集中時間10分くらい、そんな中、わらべ歌、手遊び、製作、絵本の読み聞かせです。わらべ歌が始まると、お母さん、子どもが、ゆったり、ゆったり、歌に引き込まれていきます。スタッフにとっても、気持ちが休まる、ホットする時間です。(遠藤)

【編集後記】やっと梅雨があけ、今年も暑い夏がやってきました。7月から秋にかけては日本各地でクラフトフェアなどが開催される時期でもあります。暑い季節ですが、自分にとっては新しいおもちゃに出会える楽しい季節に突入します(喜)。 (内山\(^0^)/)